

放射線部門と
診療部門を結ぶ。
「治したい」という
想いをつなぐ。



「FUJITSU ヘルスケアソリューション HOPE 診療画像ソリューション」は、
画像と診療情報のリアルタイム共有を実現。
電子カルテ情報の活用で医療サービスのさらなる向上に貢献します。

RIS(診断) 圧倒的な電子カルテとの親和性

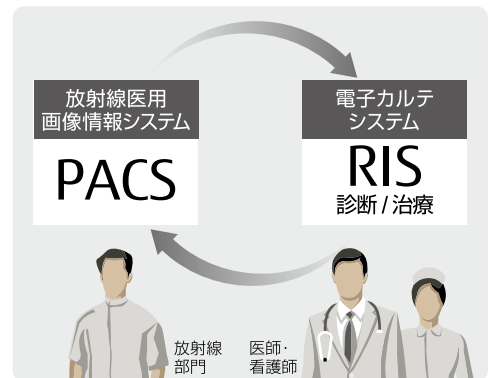
放射線部門業務のワークフローを十分に考慮した豊富な機能に加え、検査業務に必要な電子カルテ情報をご提供することで、垣根をなくした情報参照を実現し、業務の効率化と安全を支援します。

RIS(治療) チーム医療を支える充実した機能

患者の状態や診療情報、治療計画をスタッフで共有可能、チーム医療に役立てられます。またIHE^{*1}統合プロファイルであるPDI^{*2}に準拠した治療計画ビューアー機能を装備しています。
*1: Integrating the Healthcare Enterprise *2: Portable Data for Imaging

PACS 電子カルテと連携して、診療を支援

診療情報や手術・病情報などを、画像システムから容易に参照可能。画像参照時にさまざまな情報を活用できる環境を実現します。



RIS: Radiology Information System
PACS: Picture Archiving and Communication System

富士通の診療画像ソリューション

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

富士通株式会社 ヘルスケアビジネス推進統括部
第2ヘルスケアビジネス推進部 TEL:03-6252-2572